

<No6 : 基準点測量>

次の文は、公共測量におけるトータルステーション（以下「TS」という。）を用いた1級基準点測量及び2級基準点測量の作業工程について述べたものである。 ア ～ エ に入る語句の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

選点とは、平均計画図に基づき、現地において既知点の現況を調査するとともに、新点の位置を選定し、 ア 及び平均図を作成する作業をいう。

観測とは、TS を用いて関係点間の水平角、鉛直角、距離等を観測する作業をいい、原則として イ により行う。観測値について倍角差、観測差等の点検を行い、許容範囲を超えた場合は、再測する。

平均計算とは、新点の水平位置及び標高を求めるもので、計算結果が正しいと確認されたプログラムを使用して、既知点2点以上を固定する ウ 等を実施するとともに、その結果を エ にとりまとめる。

	ア	イ	ウ	エ
1.	選点図	結合多角方式又は単路線方式	厳密水平網平均計算	品質評価表
2.	選点図	結合多角方式	厳密水平網平均計算	精度管理表
3.	観測図	結合多角方式又は単路線方式	三次元網平均計算	精度管理表
4.	観測図	結合多角方式	厳密水平網平均計算	品質評価表
5.	観測図	結合多角方式又は単路線方式	三次元網平均計算	品質評価表